

令和4年度9月補正

支出科目	款：農林水産業費	項：畜産業費	目：畜産振興費
担当課	畜産課		
事業名	配合飼料価格高騰緊急対策事業（国庫）【一部新規】		

目 的

ウクライナ情勢等を背景とした配合飼料価格の高騰が畜産経営に及ぼす影響を緩和するため、その影響額の一部を緊急的に支援することにより、畜産経営の安定化を図る。

事業説明

対象者

畜産経営体

事業内容

		(単位：千円)	
内 容	現 計 予算額	9月補正 要求額	
配合飼料価格高騰緊急対策事業 【一部新規】	○配合飼料価格の高騰が畜産経営に及ぼす影響を緩和するための国の配合飼料価格安定制度において、畜産経営体が負担する積立金のうち、令和3年度から令和4年度の上昇分を支援 【交付金額】1トン当たり200円 【対象数量】約60万トン 【対象経営体数】延べ約420経営体	122,000	—
	○令和3年度からの配合飼料価格の高騰に伴う畜産経営への影響額の一部を緊急的に支援【新規】 【交付金額】1トン当たり3,200円 【対象数量】約60万トン 【対象経営体数】延べ約420経営体	—	1,922,000
合 計	122,000	1,922,000	

成果目標

○ 事業目標：配合飼料価格高騰の影響を緩和することによる畜産経営体の経営の安定化

事業費 (単位：千円)

	事業費	財 源 内 訳							
		国庫支出金	分担金・負担金	使用料・手数料	財産収入	繰入金	諸収入	県債	一般財源
査定額	1,922,000	1,922,000	0	0	0	0	0	0	0
要求額	1,922,000	1,922,000	0	0	0	0	0	0	0
現計予算額	122,000	122,000	0	0	0	0	0	0	0

※国庫支出金のうち、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金（1,922,000千円）

査定結果

要求どおり

令和4年度9月補正

支出科目	款：農林水産業費	項：農業費	目：高付加価値型農業推進費
担当課	農業経営発展課		
事業名	施設園芸経営改善緊急支援事業（一部国庫）【新規】		

目 的

燃油価格の高騰が施設園芸経営に及ぼす影響を緩和するため、その影響額を緊急的に支援することにより、施設園芸経営の安定化を図る。

事業説明

対象者

施設園芸農業者

事業内容

(単位：千円)			
内 容		現 計 予算額	9月補正 要求額
施設園芸経営改善緊急支援事業	○国の施設園芸セーフティネット構築事業の対象外油種のLPGガスについて、発動基準価格に対する超過額の1/2を支援 【対象期間】令和4年12月～令和5年3月 【対象油種】LPGガス 【対象経営体数】約30経営体 【実施主体】県 ※LPGガスが国のセーフティネット構築事業の対象油種となった場合は、国の事業を活用する	—	31,583

成果目標

○ 事業目標：燃油価格高騰の影響を緩和することによる施設園芸農業者の経営の安定化

事業費 (単位：千円)

	事業費	財 源 内 訳							
		国庫支出金	分担金・負担金	使用料・手数料	財産収入	繰入金	諸収入	県債	一般財源
査定額	31,583	31,462	0	0	0	0	121	0	0
要求額	31,583	31,462	0	0	0	0	121	0	0
現計予算額	0	0	0	0	0	0	0	0	0

※国庫支出金のうち、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金（31,462千円）

査定結果

要求どおり

令和4年度9月補正

支出科目	款：農林水産業費	項：水産業費	目：水産業総務費
担当課	水産課		
事業名	漁業経営改善緊急支援事業（国庫）【新規】		

目 的

燃油価格の高騰が漁業経営に及ぼす影響を緩和するため、その影響額を緊急的に支援することにより、漁業経営の安定化を図る。

事業説明

対象者

漁業者（漁船漁業者、養殖漁業者）

事業内容

		(単位：千円)	
内 容		現 計 予算額	9月補正 要求額
漁業経営改善緊急支援事業	○燃油価格の高騰に伴う漁業経営への影響額の一部を緊急的に支援 【交付金額】1キロリットル当たり9,000円 【対象期間】令和4年4月～令和5年3月 【対象経営体】国の漁業経営セーフティネット構築事業（燃油コース）に加入している漁業者（約280経営体） 【実施主体】広島県漁業協同組合連合会	—	98,400

成果目標

○ 事業目標：燃油価格高騰の影響を緩和することによる漁業者の経営の安定化

事業費（単位：千円）

	事業費	財 源 内 訳							
		国庫支出金	分担金・負担金	使用料・手数料	財産収入	繰入金	諸収入	県債	一般財源
査定額	98,400	98,400	0	0	0	0	0	0	0
要求額	98,400	98,400	0	0	0	0	0	0	0
現計予算額	0	0	0	0	0	0	0	0	0

※国庫支出金のうち、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金（98,400千円）

査定結果

要求どおり

令和4年度9月補正

支出科目	款：農林水産業費	項：農業費	目：農業総務費
担当課	農業技術課		
事業名	鳥獣害に強い集落等育成推進事業＜侵入防止柵設置分＞（国庫）【一部新規】		

目 的

資材価格高騰の長期化が懸念される中、有害鳥獣から農作物を保護するための侵入防止柵の設置が計画的に行われるよう、資材価格の高騰による影響額について緊急的に支援することにより、集落における農作物被害の軽減を図る。

事業説明

対象者

市町、市町協議会

事業内容

（単位：千円）

内 容		現 計 予算額	9月補正 要求額
鳥獣害に強い集落等育成推進事業 ＜侵入防止柵設置分＞ 【一部新規】	○市町鳥獣被害防止計画に基づく総合的な被害防止対策の一環として、侵入防止柵設置に係る経費を支援 【補助率】定額（国10/10）	79,341	—
	○資材価格の高騰に伴い、侵入防止柵の設置に係る国庫補助上限単価を超過した経費等に対し、県独自による上乗せ補助を実施【新規】 【補助率】定額（県10/10）	—	20,000
合 計		79,341	20,000

成果目標

- 事業目標：農作物の被害額（R3実績）460百万円（R4目標）416百万円（R7目標）350百万円
○ ワーク目標：「集落等実態調査」における農業者の被害軽減実感率
（R3実績）33.1%（R4目標）50%（R7目標）80%

事業費

（単位：千円）

	事業費	財 源 内 訳							
		国庫支出金	分担金・負担金	使用料・手数料	財産収入	繰入金	諸収入	県債	一般財源
査定額	20,000	20,000	0	0	0	0	0	0	0
要求額	20,000	20,000	0	0	0	0	0	0	0
現計予算額	79,341	79,341	0	0	0	0	0	0	0

※国庫支出金のうち、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金（20,000千円）

査定結果

要求どおり

令和4年度9月補正

支出科目	款：農林水産業費	項：農業費	目：農村金融対策費
担当課	就農支援課		
事業名	農業制度資金利子補給等事業＜農業近代化資金＞（一部国庫）		

目 的

原油や資材価格の高騰等の影響により、農業経営体の経営改善等に必要な資金需要が高まっていることから、県が利子補給を行う農業近代化資金の融資枠を拡大し、資金を円滑に融通することにより、農業経営体の経営の安定化を図る。

事業説明

対象者

農業経営体

事業内容

		(単位：千円)	
内 容		現 計 予算額	9月補正 要求額
通常分	○農業経営体が行う設備投資などに必要な資金の融資に対する利子補給 【融資枠】（当初）220百万円	(債務34,655) 16,297	—
原油価格・物価高騰 対応分	○原油や資材価格の高騰等の影響を受けた農業経営体が行う経営改善等の取組に資する融資に対する利子補給 ※当初融資枠の拡大 【融資枠】（9月補正）230百万円 【資金使途】施設整備、家畜の購入等 【償還期間】17年（うち据置期間7年）以内	—	(債務19,935) 1,129
合 計		(債務34,655) 16,297	(債務19,935) 1,129

成果目標

- 事業目標：原油や資材価格の高騰等の影響を受けた農業経営体における経営の安定化
- ワーク：60 新規就業者等の新たな担い手の確保・育成
- ワーク目標：新規就業者数（R3実績）84人（R4目標）88人（R7目標）110人

事業費

(単位：千円)

	事業費	財 源 内 訳							
		国庫 支出金	分担金・ 負担金	使用料・ 手数料	財産収入	繰入金	諸収入	県債	一般財源
査 定 額	(債務19,935) 1,129	1,129	0	0	0	0	0	0	19,935) 0
要 求 額	(債務19,935) 1,129	1,129	0	0	0	0	0	0	19,935) 0
現 計 予 算 額	(債務34,655) 16,297	1,560	0	0	0	0	0	0	34,655) 14,737

※国庫支出金のうち、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金（1,129千円）

査定結果

要求どおり

令和4年度9月補正

支出科目	款：農林水産業費	項：農業費	目：高付加価値型農業推進費
担当課	農業経営発展課		
事業名	農産物生産供給体制強化事業＜施設園芸エネルギー転換分＞（一部国庫）【一部新規】		

目 的

原油価格高騰の長期化が懸念される中、施設園芸産地の燃油への依存度を下げ、エネルギー転換を進めるための省エネ機器等の導入を支援することにより、産地における担い手の経営の安定化を図る。

事業説明

対象者

市町等（認定農業者等）

事業内容

内 容		補助率		現 計 予算額	9月補正 要求額
産地競争力強化事業 （産地生産基盤パ ワーアップ事業） ＜施設園芸エネ ルギー転換枠＞	[6月補正] ○施設園芸産地において、 燃油依存の経営から脱却し省エ ネを図るために必要なヒートポンプ等の導入を支援 【実施主体】市町等（認定農業者等） ※ 6月補正額その他、 令和3年度2月補正（国補正分）に おいても、 60,000千円を予算措置済	国 1/2	3/4	34,972	—
	[6月補正] ○施設園芸産地におけるエネルギー転換を加速化させるた め、 上記支援に対して県独自による上乗せ補助を実施	県 1/4		47,486	—
産地競争力強化事業 （広島県施設園芸エ ネルギー転換事業） 【新規】	[9月補正] ○施設園芸産地における省エネを図るためのヒートポンプ 等の導入のうち、 国による支援の対象外となっている耐 候性ハウスへの導入等に対して、 県独自による支援を実 施 【実施主体】市町等（認定農業者等）	県 1/2		—	100,000
合 計				82,458	100,000

成果目標

- 事業目標：省エネ機器等の導入による施設園芸産地における担い手の経営の安定化
- ワーク：58 地域の核となる企業経営体の育成
- ワーク目標：企業経営体数（R3実績）27経営体（R4目標）28経営体（R7目標）54経営体

事業費

(単位：千円)

	事業費	財 源 内 訳							
		国庫支出金	分担金・負担金	使用料・手数料	財産収入	繰入金	諸収入	県債	一般財源
査定額	100,000	100,000	0	0	0	0	0	0	0
要求額	100,000	100,000	0	0	0	0	0	0	0
現計予算額	82,458	47,486	0	0	0	0	34,972	0	0

※国庫支出金のうち、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金（100,000千円）

査定結果

要求どおり

令和4年度9月補正

支出科目	款：農林水産業費	項：水産業費	目：水産業振興費
担当課	水産課		
事業名	栄養塩類対策調査費（単県）【新規】		

目 的

令和4年4月1日に改正瀬戸内海環境保全特別措置法が施行されたことにより、栄養塩類管理計画を策定することで、あらかじめ指定した海域において、適切な管理の下で栄養塩類を増加させるための措置を講じることが可能となったことを踏まえ、栄養塩類の増加と水産資源の回復との関連性を確認するための実証試験に向けた基礎調査を実施する。

※栄養塩類：植物プランクトン等の生育に必要な窒素，リンなどを含む化合物

事業説明

対象者

漁業者

事業内容

		(単位：千円)	
内 容		現 計 予算額	9月補正 要求額
栄養塩類対策調査費 【新規】	○栄養塩類の増加と水産資源の回復との関連性を確認するための実証試験の実施に際し、比較値として、能動的管理運転の実施前における試験区域の栄養塩類濃度や対象水産生物の重量等を調査 【調査期間】令和4年10月～令和5年3月 【対象水産生物】カキ，アサリ ※能動的管理運転：下水処理放流水に含まれる栄養塩類の濃度を高めて下水処理施設を運転すること	—	20,000

成果目標

○ 事業目標：基礎調査実施箇所数 （R4目標） 4 地区

事業費 (単位：千円)

	事業費	財 源 内 訳							
		国庫支出金	分担金・負担金	使用料・手数料	財産収入	繰入金	諸収入	県債	一般財源
査定額	20,000	0	0	0	0	0	0	0	20,000
要求額	20,000	0	0	0	0	0	0	0	20,000
現計予算額	0	0	0	0	0	0	0	0	0

査定結果

要求どおり